



# いるかぐみ くらすだより



発行日：令和5年1月16日 担当：金城 未斗



新年あけましておめでとうございます。お正月休みが明け、子ども達の元気な挨拶とともに新しい年がスタートしました。「普天間神宮に行っておみくじをひいたよ」「中身汁おいしかった」「お年玉いっぱいもらった」とお正月休みでの思い出を嬉しそうに話す子ども達です。

12月の発表会での取り組みでは、いるか組みんなで劇遊びを考えたり、和太鼓の練習に取り組んだり一人ひとりの仲間意識が強くなったと感じました。当日は緊張している様子も見られましたが、今まで以上に力を発揮しとても感動する発表会となりました。

今年度も残り3ヵ月となりましたが、日々の園生活を楽しんで過ごしていきたいと思います。残りの期間もどうぞよろしくお願いいたします。



## クリスマス会



クリスマス会では、いるか組さんがメロディーベルとパネルシアターの出し物をしました。初めてメロディーベルの音を聞いた時「なんでこんな音ができるのかな？形は全部同じなのに」と疑問をもったり、不思議そうにベルを見つめる姿がありました。

パネルシアターでは、曲に合わせてパネルに絵を貼る子や、タンバリンや鈴などの楽器を使って踊ったりと子ども達で一人ひとり役割分担をして練習に取り組みました。子ども達のおかげで楽しいクリスマス会になりました。

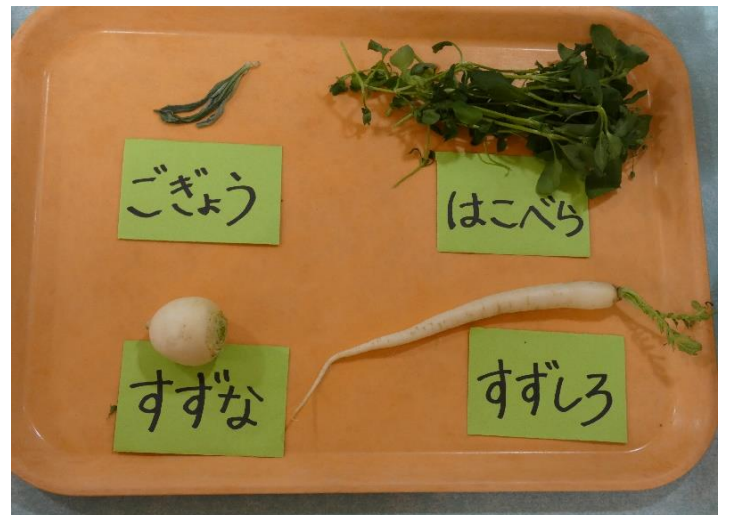
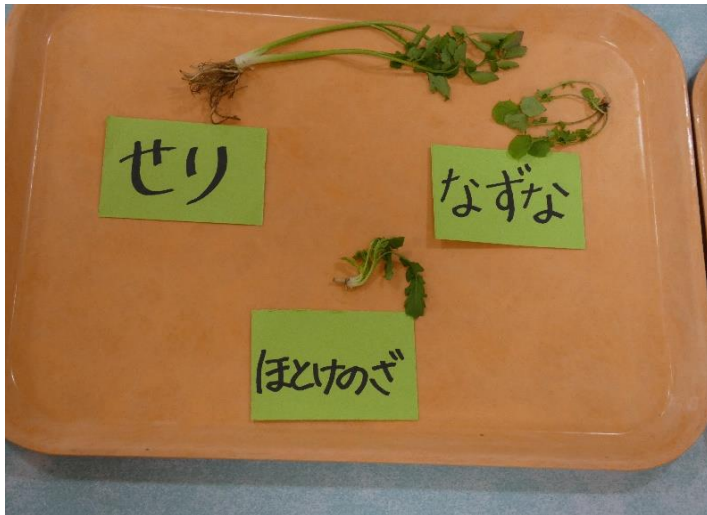


## 春の七草

お正月にご馳走をたくさん食べた子ども達。お正月は普段よりもたくさんご馳走を食べて疲れた胃を休めるために

という意味を込めて、園では1月6日のおやつに七草がゆを食べました。初めて見る七草を不思議そうに見つめていました。『なぜ七草を食べるのか』七草の由来を知る事で関心をもち、七草の名前を覚えようとする子もいました。七草を食べながら子ども達は「七草っておいしい!」「なんか胃があったかい」「胃さんいっぱい休んでね」という子もいて発言がとても可愛いらしかったです。

昔から親しまれている薬草を食べるだけでなく、種類を覚えたりその意味を知ることができ学びになりました。



## お願い☆彡

冬になり寒くなるとつい厚着をさせてしまう季節ですが、子ども達は園庭で毎日元気に鬼ごっこや、サッカーをして楽しく遊んでいます。たくさん体を動かすと冬でも汗をかいてしまいます。5歳児になると自分で衣服の調整ができることも目標にしていますので、肌寒い季節ですが半袖の準備もお願いします。

